

国府だより

小松市立国府小学校

青木 敬子

令和7年12月8日

No. 19

人権集会

朝晩が冷え込むようになり、雪もちらつきだしました。2学期のまとめをしっかりとしていきたい12月です。

3日に人権集会をしました。「人権とは何だろう?」「人権を大切にすることはどういうことだろう?」と全校みんなで改めて考えました。その後、代表による人権標語の発表がありました。素敵な標語から、人権について学年に応じて学んでいることを感じました。

この集会を通して考えたことを実践していったほしいと思っています。そして気持ちの良い言葉を使い、自分も大切、ほかの人も大切にできる国府っ子になることを願っています。



【発表された人権標語】

- ・好きなもの 好きでいていい 自分らしさ
- ・ありがとう 気持ちを伝えて 分かり合う
- ・思いやり たすけあって やさしいね
- ・きっとある ステキなところ きみとぼく
- ・ありがとう かんしゃの気持ち つたえよう
- ・虹色の 個性を認め 分かち合う
- ・やさしい心 えがおあふれる ぼくときみ
- ・ふやそうよ やさしいところ いっぱいに
- ・ともだちと わらいあいたい たのしみたい
- ・ありがとう 感謝の言葉 ひろめよう
- ・決めつけず 人の良い所 みつけよう



〈4年 エコロジーパーク 見学 11/28〉

社会の「ごみの処理と利用」の学習の一環で、エコロジーパークの見学に行ってきました。小松市で出るごみの量やごみの処理のされ方、リサイクルのされ方等、多くのことを学んできました。

〈6年 バスケット交流会 12/1〉

6年生が苗代小学校へ行き、バスケットの試合交流をしました。それぞれの学校で練習してきた成果を発揮できた試合でした。得点が入るごとに歓声がわきました。お互いの学校の良さも感じる事ができた交流会でした。

